

恋の花咲く 伊豆の踊子（1933）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 124分
初公開日 1933/02/02

【解説】

幾度となく映画化されている川端康成の小説『伊豆の踊子』を、初めて映画化したサイレント作品。伏見晃が原作にないエピソードを盛り込み大胆に脚色したものを、五所平之助監督が情感豊かに映像化している。

踊り子の薫は、旅芸人の家族と各地を渡り歩いていた。兄の栄吉は浪費癖があり、親の財産も使い果たしてしまっていた。そのため彼は自分の妻や妹たちを引き連れて、旅から旅の毎日を送っていたのだ。伊豆を旅行中の学生・水原は栄吉たちと出会い行動をともにする内、薫と惹かれ合うように。栄吉は、親の土地を売りつけた相手に借金を願い出るが、あっさり断られてしまった。今度は水原が相手のところへ行くが、そこで彼は意外な事実を告げられる。

【クレジット】

監督	五所平之助
原作	川端康成
撮影	小原譲治
作詞	長田幹彦 西条八十
作曲	中山晋平 佐々木俊一
歌手	四家文子 浅草市丸
助監督	富岡敦雄 蛭川伊勢夫 小坂謙 永富映次郎
出演	田中絹代 踊子薫 大日方伝 学生水原 小林十九二 踊子の兄栄吉 若水絹子 妻千代子 高松栄子 母おたつ 兵藤静枝 雇い女百合子 新井淳 湯川楼の主人善兵衛 竹内良一 息子隆一 河村黎吉 鉾山技師久保田 水島亮太郎 村の巡査田村 武田春郎 虚無僧

坂本武	遊客服部
飯田蝶子	芸妓
花岡菊子	芸妓
阿部正三郎	温泉宿の客
青野清	湯川楼の爺喜作
曾我修	床屋の亭主
長尾寛	道路の工夫
松本十九	道路の工夫
桂木志郎	町の巡査
吉田光	村の巡査
谷麗光	葉売りの男
仲英之助	村の男
柳田礼司	村の男
高山義郎	船員
京谷千恵子	宿の女中
明山静江	宿の女中
小泉泰子	波止場の女